



運営だより 特別号

令和4年9月発行
吹田市立山田第一小学校
PTA 広報部

令和4年6月25日に山一公民館にて山田権六おどり保存会主催の太鼓体験会が開かれました。例年であれば山一小運動会の演目に山田権六おどりがあり、それに合わせて保存会の方々に指導していただいていた。また山一夏祭りでも婦人会の皆さんが踊っているのを眺めたり、見よう見まねで一緒に踊ったりと山田権六おどりに触れることができました。しかしコロナ禍の影響により運動会の規模縮小開催が続き、夏祭りも中止となり、ここ数年はそういった機会がなくなってしまいました。そこで子どもたちや地域の皆さんに山田権六おどりや太鼓のことを知ってもらうためのイベントが開催されました。



山田権六おどり保存会について

以前は青年団を中心に受け継がれてきた権六おどりですが、青年団が解散した後は婦人会の方々が踊り続けてこられました。歴史あるおどりを絶やしてはいけないと考え、婦人会と合流する形で現在の保存会が創立されました。1970年の大阪万博会場や上海に招待され披露したこともあるそうです。会員の高齢化も進んでいましたが、ここ数年は役員も代替わりし若い世代と共に山田権六おどりを受け継いでいく活動をされています。



体験会の内容

- ・太鼓をたたいてみよう
- ・権六おどりの音頭に合わせてたたいてみよう
- ・新しい盆踊り（ダンシングヒーロー）
- ・伊射奈岐神社の秋祭りの太鼓実演
- ・みんなで権六おどりを踊ってみよう



参加者の感想

- ・とても大きい音で体に響いてびっくりした
- ・たくさんたたけて楽しかったです（小学生）
- ・歴史あるおどりに触れて興味深かったです（民族学研究者）



伊射奈岐神社の秋祭りの太鼓も保存会の方がされています。一つの太鼓を向かい合った二人が息を合わせてたく姿はとても迫力がありました。今年は秋祭りが執り行われる予定とのことでしたので、ぜひご覧になってみてください。